

1368 『ふるさと港北子ども美術展 2014 審査会』が7月22日港北区役所で行われました。

・・・190点(区内公立小学校126点・中学校64点)の中、19点がそれぞれの賞が選出されました。・・・

今年度初めて開催した『ふるさと港北子ども美術展 2014』では、港北区内小学生(4年生～6年生)と、中学生から190点の応募があり、そのうち、港北区長賞・大倉山記念館館長賞など19点が選出されました。

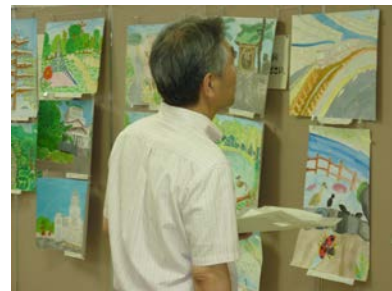
『ふるさと港北子ども美術展 2014』とは、子どもたちが自分たちの住むまちに関心を持ち、その魅力を再発見することで『ふるさと』意識を育むことを目的として開催。より多くの人にまちの魅力を発信するため、子どもたちの作品を区内各所で展示します。



横山日出夫 港北区長



小池広一 大倉山記念館長



高井祿郎 大倉精神文化研究所理事長(代理)



出品された子どもたちの作品を真剣にご覧になる 港北区内13連合自治会長・町内会長のみなさん



なかなかの大作が多く、選考するのに苦慮されたみなさん。じっくりゆっくり何度もお覧になって選ばれていました。

この作品は、190点すべて8月19日(火)に大倉山記念館に展示し、20日(水)から25日(月)までの期間、大倉山記念館ギャラリーにて公開されます。

なお、8月28日(木)～9月17日(水)は、190点すべてキュービックプラザ新横浜8階・9階でも展示いたします。また、9月20日(土)～10月6日(月)には、受賞された19点をトレッサ横浜南棟2階グルメブリッジにて展示いたします。是非、港北区の良さを描いた子どもたちの作品をご覧ください。

作品展示の様子は、8月号にてお知らせします。